

01 ダウンロードと起動

アップロードせずに、SDカード・USBメモリ・HDDのデータをPC内で取り出すためのツールです。

1. 正規の配布ページからZIPを取得

<https://kemono-soudan.jp/data-rescue/> からWindows版をダウンロードします。現時点ではベータ版です。復旧を保証する製品ではありません。

2. 正常なドライブに「すべて展開」

復旧したい機器とは別の、十分な空き容量のあるドライブに展開してください。ZIPの中から直接起動しないでください。フォルダー内の「起動.cmd」をダブルクリックします。

3. 初回だけ復旧エンジンを取得

初回起動時は、PhotoRec 7.2を公式サイト（cgsecurity.org）から約27MBダウンロードします。インターネット接続が必要です。写真・ドライブの内容を送信することはありません。取得後はオフラインでも利用できます。

4. ブラウザーで画面が開く

アプリは <http://127.0.0.1:8765/> で開きます。このアドレスは自分のPC内の画面です。Pythonの追加インストールは不要です。PCを再起動した後は「起動.cmd」を開いてください。

必要な空き容量

対象全体のコピーと復旧ファイルの両方を保存します。開始目安は対象容量の2倍+512MiBです。候補数により必要量は増えるため、余裕を確保してください。NTFS/exFATのみ対応し、FAT32・ネットワーク・フォルダーへのマウントは対象外です。保存先は展開先の local-web/jobs です。

セキュリティの確認

Windowsや組織のセキュリティ機能で実行が止まる場合は、警告を無理に解除しないでください。正規の入手元を確認し、管理者へ相談してください。初回取得が失敗した場合も、セキュリティ設定を無効にしないでください。

02 開始前の注意事項

「新しく復旧する」を開くと、注意事項が表示されます。



フォーマット・初期化・修復・新規保存はしない

対象の内容が変わると復旧が難しくなることがあります。Windowsの修復案内や、カメラの初期化案内はキャンセルしてください。

異音・強い発熱・頻繁な切断がある場合は止める

物理的な故障の可能性があります。絶対に失えないデータの場合も、自力で読み取りを繰り返す前に専門業者への相談を検討してください。

対応範囲を確認する

Windows起動用ディスクと保存先ディスクは対象外です。RAID・仮想ディスク・暗号化データの復号、Mac・スマートフォンには対応していません。すべての接続機器での動作検証は完了していません。

03 対象を選んで開始する

次の画面は、注意事項を読んだ後に折りたたんだ例です。実際の機器名と容量を確認してください。

データレスキュー

このPC内で動作・ベータ版 0.3.0

+ 新しく復旧する

復旧の履歴

操作例：サンプルの復旧結果
画面は説明用サンプルです・復旧処理が完了しました

使い方・注意事項 /
マニュアルPDFを保存 ↓

写真のアップロードなし
ドライブは読み取り専用

LOCAL RECOVERY

写真を、もう一度。

外部通信なし

ドライブを選んで、復旧を始める

SDカード・USBメモリ・HDDに対応。ドライブ全体を保存したコピーから復旧します。

▶ 開始前に必ず確認してください

01 ドライブを選ぶ02 全体をコピー03 写真・動画を採す04 結果を確認

接続されているドライブ

再読み込み

Windows起動用と、復旧結果の保存先に使うディスクは表示しません。

E: サンプル USB ドライブ

8.00 GB

USB接続・ディスク 2

探すファイル

写真・動画

「写真・動画」はJPEG・PNG・TIFFとMOV/RIFF系を検索します。GIF・BMP・WebP・RAW・文書等は「すべての種類」を選択。一覧表示はJPEG・PNG・TIFF・GIF・BMP・WebPに対応し、その他は保存先で確認します。保存先はNTFS/exFATのみ対応。

保存先

C:\DataRescue\jobs

空き容量 295.16 GB (開始目安：対象容量の2倍 + 512MiB。必要量は変動)

☒ 注意事項を読み、対象のドライブと保存先の空き容量を確認しました。

開始時にWindowsの管理者確認が表示されます。
ドライブは処理が終わるまで接続したままにしてください。

このドライブから復旧する →

処理と保存は、このWindows PCの中で完結します。

- ① 再読み込み → 対象を選択 ドライブ文字 (E:など)、機器名、容量が一致するか確認します。物理ディスク単位なので、選んだディスク上のすべての区画がコピー対象です。
- ② 種類と空き容量を確認 「写真・動画」はJPEG・PNG・TIFFとMOV/RIFF系を検索。GIF・BMP・WebP・RAW・文書等は「すべての種類」を選びます。一覧表示はJPEG・PNG・TIFF・GIF・BMP・WebPに対応します。
- ③ 確認チェック → 復旧を開始 注意事項を読んだチェックを入れます。Windowsの管理者確認は、機器を読むために表示されます。承認後、コピー・解析・画像確認の順に進みます。

2026年9月17日 / Windows 10・11 64bit (x64) 用 / 画面は説明用サンプル

3

04 結果を確認して保存する

この画面は説明用のサンプル画像です。実際の利用者の写真は含まれていません。



写真をクリックして拡大 必要な写真がそろっているか、画像に乱れや欠けがないか確認します。「小さな画像も表示」でサムネイルなども確認できます。

全データの保存先を開く 写真・動画・文書の候補は recovered.* にあります。0.3.0からPhotosへの複製を廃止しました。候補数・確認済み画像・読み込み失敗・プレビュー保存失敗を別々に表示します。失敗の理由は詳細欄で確認してください。

確認できること・できないこと 画像として読み込めることと、元の内容が完全なことは別です。動画の数は候補数で、再生確認は手動です。元の名前やフォルダー構成が戻らないこともあります。

中止後の結果・一覧の作り直し 確認済み画像は中止後も閲覧できます。「画像一覧を作り直す」は保存済み候補だけを確認し、元の機器を読みません。card.img・recovered.*は保管してください。途中のcard.imgは未完成の場合があります。

05 困ったとき・作業を止めるとき

うまくいかない場合も、対象へのフォーマットや書き込みは行わないでください。

画面が開かない

「起動.cmd」を開いてから <http://127.0.0.1:8765/> を再読み込みします。他のフォルダーに展開した版が動いている場合は、そちらの画面を使用してください。初回ダウンロード失敗時はネット接続を確認します。

対象が一覧に出ない

ケーブルやカードリーダーの接続を確認し、「再読み込み」を押します。Windows起動用、保存先、未対応機器は表示しません。接続が不安定な場合は、何度も抜き差しせず作業を止めてください。

容量が足りない

開始目安は対象容量の2倍+512MiBですが、必要量は変動します。NTFS/exFATの保存先に余裕を確保します。別の正常なドライブに保存したい場合は、復旧を実行していない状態で「終了.cmd」を開き、配布フォルダー一式をそのドライブに展開して起動します。

途中でエラーになった

読み取りエラーが出ると、この版は停止します。読めない場所を飛ばして続行する機能や、途中からの再開には対応していません。途中のコピーやログは保存されます。

中止したい・ブラウザーを閉じた

「処理を中止」を押します。「停止を確認しています」の間は待ってください。停止済みの表示まで新しい復旧を開始できません。機器やWindowsの状態によって停止に時間がかかります。ブラウザーを閉じるだけでは処理は止まりません。電源を切る前に中止・停止を確認してください。

写真が開けない・必要なデータが見つからない

復旧できた候補の一部が破損している可能性があります。復旧率を保証できません。専門業者へ相談する場合は、元の機器と保存したコピーを保管してください。

配布・マニュアルの最新版：<https://kemono-soudan.jp/data-rescue/>

お問い合わせ時も、元の写真やディスク全体のコピーをむやみに送らないでください。